

令和6年度指定管理者モニタリング評価調書

1 施設状況・事業収支										
施設名称		長泉町文化センター ベルフォーレ								
所管課：部門名		課名（所属名）			チーム・グループ名		担当			
教育委員会		生涯学習課			生涯学習チーム		齊藤 優介			
指定管理者名					代表者					
株式会社SBSプロモーション・株式会社エスピーエスタくみ・株式会社NTTファシリティーズ東海支店					株式会社SBSプロモーション 代表取締役 小澤 誠					
指定期間				(年)		料金制度適用				
令和5年4月1日～令和8年3月31日				3		あり				
法令根拠等		地方自治法第244条 長泉町文化センターの設置及び管理に関する条例								
施設設置目的		長泉町の芸術・文化発信の拠点として、音楽・演劇・講演会など優れた芸術・文化に気軽に接し、鑑賞できる場を提供するとともに、文化団体や生涯学習活動の成果発表など、幅広く利用できる施設として、町内の芸術・文化の向上に努めるために、長泉町文化センターを設置する。								
施設概要		設置主体：長泉町 敷地面積：11,345.53㎡ 建築面積：3,077.02㎡ 延床面積：5,395.73㎡ ホール、楽屋、リハーサル室、イベントホール、第1～3会議室、第1～2工芸室、調理実習室、和室、茶室								
施設の主な実施事業		(1)文化センターの利用の許可及び利用に係る料金の収受に関する業務。(2)文化振興に関する事業の企画及び実施に関する業務。(3)施設及び付属設備の維持管理に関する業務。(4)上記に掲げる以外の、文化センターの管理に関し、委託者が必要と認める業務。								
施設利用状況	利用区分		利用可能日数		利用実績		前年利用実績		対前年比	評価
	ホール		318 日		177 日		182		97.3 %	
	イベントホール		343 日		278 日		274		101.5 %	
	第1会議室		347 日		195 日		174		112.1 %	
	第2会議室		347 日		272 日		282		96.5 %	
	第3会議室		347 日		245 日		230		106.5 %	
	第1工芸室		347 日		309 日		296		104.4 %	
	第2工芸室		347 日		254 日		255		99.6 %	
	調理実習室		347 日		108 日		131		82.4 %	
	和室		347 日		201 日		262		76.7 %	
	リハーサル室		347 日		332 日		332		100.0 %	
	茶室		347 日		20 日		28		71.4 %	
(特記事項)										
事業収支 (単位：円)	収入	予算額		実績額						評価
		項目	金額	項目	金額					
		委託料	111,000,000	委託料	119,000,000					
		利用料	14,500,000	利用料	16,036,580					
		事業費収入	15,000,000	事業費収入	13,127,402					
		その他収入	700,000	その他収入	693,737					
	計	141,200,000	計	148,857,719						
	支出	人件費	28,415,000	人件費	28,314,812					
		事務費	19,103,000	事務費	18,204,027					
		事業費	25,000,000	事業費	24,230,082					
		管理費	68,682,000	管理費	77,289,461					
計	141,200,000	計	148,038,382							
収支	計	0	計	819,337						
職員配置	協定時の配置予定			配置実績			評価			
	専門性の高いスタッフで運営。 契約社員には長泉町民をできる限り雇用。 館長1名、チーフ（営業企画担当）1名 営業企画係3名（イベントサポート兼務） 施設管理責任者・施設保守担当3名 チーフ（舞台担当）1名、舞台係1名			館長1名、チーフ（営業企画担当）1名、 営業企画係3名、 施設管理責任者・施設保守担当3名、 チーフ（舞台担当）1名、舞台係1名 ※社員10名のうち町民雇用実績5名			3			
	施設管理運営に必要な人員が適切に配置されていたか	適切に計画どおり人員配置ができており、町民の雇用については、5名となり50%。								

2 事業の実施状況			
区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
町指定事業	長泉町文化センターの設置及び管理に関する条例第5条	・該当なし	
	① 文化センターの利用の許可及び利用に係る料金の収受に関する業務		
	② 文化振興に関する事業の企画及び実施に関する業務		
	③ 施設及び附属設備の維持管理に関する業務		
	④ 前3号に掲げるもののほか、文化センターの管理に関し、教育委員会が必要と認める業務		
自主事業	春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2024、すばっくおやこ教室、ベルフォーレ映画まつりvol.38、ペーゼンを弾こう！5DAYS、ベルフォーレ夢アートフェス2024【昭和レトロ編】、避難訓練コンサート、桂宮治 全国ツアー2024～Remenver Miyaji～、0歳から入れるクラシックコンサート in 長泉、第三回 A太郎・羽光落語会 in 長泉、まちづくりワークショップ 料理×ワインペアリング体験、チェンバロミニコンサート、伊沢拓司講演会「楽しい」から始まる学び、クレイジーケンバンド 火星ツアー2024-2025、加藤登紀子 百万本のバラコンサート、2025北中学校吹奏楽部演奏会、2025ベルフォーレ中学生吹奏楽フェスティバル、ベルフォーレ ミュージックビュッフェ、まちづくりワークショップベルフォーレアートツアー～堤直美さんの作品を巡る～、2025長泉中学校吹奏楽部演奏会、THEカルテットの昭和歌謡コンサート、ベルフォーレ夢アートフェス2025～キラキラ編～	・該当なし	3

3 指定管理者業務の実施状況の確認（管理運営全般）		
確認項目	実施状況	評価
利用者の公平性の確保	利用者の平等性 ・チケットの販売等、公にされた期間での販売 ・一般の施設予約について、規定どおりの予約を実施	3

4 指定管理者業務の実施状況の確認（個別業務）			
区分		実施内容	評価
施設の維持管理	協定・仕様等の確認	①電気、空調、給排水等設備管理、②施設・設備保守点検、③修繕、④関係法令に基づく法定点検等の実施、⑤植栽管理、⑥公衆電話の維持管理、⑦駐車場の管理、⑧保安警備業務、⑨損害賠償保険への加入、⑩維持管理用消耗品の購入、⑪光熱水費、通信運搬費の支払い	
	実施計画検証	電気、空調、給排水等設備管理	日常巡視点検、定期点検の実施。
		施設・設備保守点検	定期的に保守点検等を実施。指定管理者でエネルギー管理を実施。
		修繕	修繕計画に基づく修繕を実施。緊急修繕は即時対応。
		関係法令に基づく法定点検等の実施	法令に基づく回数や内容で実施。
		植栽管理	定期的な剪定・除草・消毒等を実施。随時対応も実施。
		公衆電話の維持管理	来館者のための誘導サインやタクシー会社の案内設置などを実施。
		保安警備業務、損害賠償保険への加入	施設賠償責任保険、自動車管理者賠償責任保険等に参加。
サービスの維持向上	協定・仕様等の確認	*利用者の意見を反映させる仕組みづくり（運営審議会のアドバイスを反映した運営、町民アドバイザー会議の実施、町民参加を高める） *ソフト面の具体的取組（相談サービス、料金・割引、利用者意見、利用時間・休館日、友の会） *ハード面の具体的取組（管理業務、子育て層向け、茶室、オンラインサービス、デジタルビジョン、チケット販売、キャッシュレス決済）	
	実施計画検証	イベントサポート室、友の会の設置継続	対面・電話・メールでのイベント相談受付を継続。友の会も同様に継続。
		戦略的な割引サービスの継続	平日割・初めて割等の割引サービスを継続。
		貸館利用者の広報支援	友の会会員メール・サイネージ・HPバナー等を活用し、広報サポートを充実させる。
		トリプルチェックによる問題の早期発見	トリプルチェック方式でトラブルを早期発見し、故障を未然に防止する。
		子育て層が利用しやすい会館づくり	託児サービスを継続。自主事業の際に、プレイルームを設置・開放。
		会議・セミナーとして利用しやすい環境整備	貸施設にWi-fiの導入を進める。オンライン配信イベントのサポートを実施。
		ベルフォーレビジョンの活用	デジタルビジョンを活用し、公演アーティストのムービーや町のプロモーション映像、お知らせ情報を流す。
危険管理対策	協定・仕様等の確認	*施設設備に係る安全への取組（予防保全及び危機管理マニュアルの徹底） *災害や事故の防止への取組（AED講習を実施。防災訓練を2回実施。） *犯罪防止への取組（不審者・不審物への対応、保安業務） *緊急時の対応（マニュアルに基づいた迅速かつ確実な対応）	
	実施計画検証	施設設備に係る安全への取組	消防設備自主点検実施。危機管理マニュアル変更なし。
		災害や事故の防止への取組	AED講習を実施。防災訓練を2回実施。
		犯罪防止への取組	館内挨拶の声かけ運動を実施。
		緊急時の対応	緊急連絡系統図変更なし。
		危機管理マニュアル	危機管理マニュアルの徹底指導。
その他	協定・仕様等の確認	*個人情報及び情報公開に関する事項（長泉町個人情報保護条例、文化センター個人情報保護方針、長泉町情報公開条例） *環境に配慮した管理運営（長泉町環境基本計画）	
	実施計画検証	植栽管理	ISMS認証取得。マニュアルに基づく取扱い講習の継続。
		個人情報に関する事項	公平な運営を継続。貸館情報の透明化を実施。
		省エネルギーの取組	省エネ施策26項目チェック継続。エネルギー管理委員会を2回開催。
		〃	デマンド制御によるコスト削減を継続。
		広報活動に関する取組	静岡新聞・静岡放送など県内メディアへのリリースを実施。
		〃	ホームページの随時リニューアルを実施。

モニタリング評価調書

5 利用者評価				
区分			内容	評価
利用者評価	利用者アンケート	実施有	(1) アンケート調査 自主事業の開催時にアンケート調査を実施している。	3
		未実施		
	利用者からの評価・苦情	(1) 良好とする評価		
		①「避難訓練コンサート」は、楽しめるコンサートでもありつつ、防災意識を高める良い機会である。		
		(2) 苦情・改善等の要望事項		
		主な要望	(対応)	
①第1工芸室内や廊下・トイレにチョウバエが発生している。		①汚水槽清掃を例年よりひと月早めて実施したが、さらに回数を増やすことや発生源の特定など対策を検討している。		
②駐車可能台数が少ない。交通アクセスが良くない。		②可能な限り乗り合い・送迎・公共交通機関での来場を促している。		
③調理実習室の木製の鍋蓋が経年劣化している。		③木製の鍋蓋は、カビや汚れが発生しやすいため、ガラス製の鍋蓋に更新した。		
④トイレの数を増やして欲しい。ホール2階の和式トイレを洋式に変更して欲しい。		④トイレの数を増やすことは構造上困難であるが、少しずつ洋式化を実施している。		

6 担当課評価				
総合評価	評価区分	評価	総合評価	評価理由
	施設利用状況	3	C	施設利用状況については、利用区分全体の利用率が前年比99.7%であった。 自主事業については、クラシックや吹奏楽を中心に、アートフェスや落語などの多種事業を21回（前年度比+5回）実施し、動員目標6,000人のところ8,747人（前年度比+2,005人）を動員した。 また、町内中学校吹奏楽部の支援体制を継続して強化した点や、新規事業として昨年度企画したベルフォーレ夢アートフェスを継続して実施した点、知名度のある人物・グループの講演会やコンサートを複数回実施した点も評価の対象となる。 令和6年度は、指定管理協定期間3期2年目として2期目までの実績を踏まえつつ、アンケート等により運営を改善する努力が見られた。 項目評価がすべて「3」であるため、総合評価は、期待どおりの「C」とする。
	事業収支	3		
	職員配置	3		
	事業実施	3		
	管理運営全般	3		
	施設の維持管理	3		
	サービス向上	3		
	危機管理対策	3		
	その他	3		
	利用者評価	3		
取り組みに対する指示事項及び改善案等	指定管理協定期間3期2年目が終了した。利用者や周辺住民への苦情対応は、丁寧である。 毎月の定例会において、詳細な話し合いが出来ており、JV（共同企業体）として三者（株式会社SBSプロモーション・株式会社エスピーエスタくみ・株式会社NTTファシリティーズ東海支店）の連携が密に取れている。			

【指定管理者自己評価】	
指定管理者自己評価	
(1) これまでの取り組みに対する評価	
Ⅰ 利用増加への取り組み	
*料金体系・割引サービスの維持 *無料会員組織の設置 *利便性向上のため座席選択ができるオンラインチケット購入システムの導入 *シニア層、子育て世代向けの自主事業の開催 *年2回の利用者意見交換会の実施（令和6年度は1回の実施）+別途年間2回開催する夢アートフェス出展者にアンケート実施 *法人向け需要の喚起 *イベント・セミナーでの地域団体との連携	
Ⅱ コスト削減に対する取り組み	
*電気使用量・・・利用状況に応じ空調省エネ対策を実施。コロナ禍を脱し施設利用も復調し、新しい生活様式として換気対策や夏場の外気温上昇のため空調を入れる頻度が増え、全体では前年度比3.7%上昇した。 *ガス使用量・・・電気使用量同様空調省エネ運転を実施。上記の同影響から全体では前年比16.2%上昇した。 *上水使用量・・・節水意識は継続。施設利用は復調しているが概ね平均値で、全体では前年比4.2%減少した。 *井水使用量・・・節水意識は継続。施設利用も復調しトイレ利用等が増加していることから、全体では前年比11.7%上昇した。	
Ⅲ その他	
*町の政策に沿った子ども世代を意識した文化振興、地域共創をテーマにした、夏休み・春休みのフェス事業の実施。 *町民の防災意識向上のための避難訓練コンサートの実施。 *まちづくりに繋がるまちづくりワークショップの実施。 *町の施策に連動したブランドシンボルのP R協力。 *長泉中学校、北中学校吹奏楽部のコンクール上位入賞を目指す活動を応援すべく、自主事業（育成事業）として単独演奏会の開催を支援協力。定期公演として毎年継続していく。 *ロビーに大型ビジョンを設置し情報発信（会館情報以外にも町のP R動画を放映）。	
(2) 指定管理者業務実施上の課題	
*設備が古く部品生産停止のため修繕できず新規更新するケースが増え、従来の修繕予算でまかないきれないケースが増えてきており、大規模改修工事で一式更新する必要性を感じている。 *世界状況や、円安における原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響が大きく年間の収支に影響が出てきている。特に光熱費の高騰は指定管理者の自助努力では賄いきれず補償を要する状況が続いている。補償が確定する時期も年末頃のため、自主事業費、消耗品費、修繕費など年間事業計画も流動的に対応する必要がある。	
(3) 次年度以降の取り組み	
*電気、ガス、上水の使用について、引き続き省エネ対策を実施するが、新しい生活様式として換気を優先することも徹底。 また、近年猛暑の影響が大きく熱中症対策としても十分な空調管理をしていく。 *施設利用者の利便性を考慮した、料金体系や割引サービスの新しい企画を検討する。 *大規模改修工事を見据え、施設などハード面の投資よりも事業などソフト面の充実を図る。 *夏休み・春休みのフェス事業、まちづくりワークショップなどの地域協力を頂く事業を通して地域連携を進めていく。	